

連携医療機関のご紹介

今回は、出生前検査を専門に20年以上にわたり診療されている「母と子のまきクリニック」兵頭院長のご紹介です。



兵頭院長

母と子のまきクリニック

〒732-0828

広島市南区京橋町2-24

ロイヤルエイト広島駅前3階

電話 / 082-264-1105

院長 / 兵頭 麻希

診療科目 / 産科、婦人科

出生前診断、遺伝カウンセリング、産科一般診療、婦人科一般診療、予防接種、妊娠葛藤相談



正面入口

○開業されるまでのことを教えてください。

広島大学医学部を卒業し、県立広島病院、安芸津病院、土谷総合病院の産婦人科で勤務後、広島大学病院で19年間の経験を積ませていただき、令和元年5月の母の日

に開業いたしました。広島大学病院では、専門診療部門である「遺伝子診療部」で出生前診断、胎児治療を専門とし、県内外から妊娠中の赤ちゃんについて不安を抱える多くの妊婦さんの診療を担わせていただきました。

○クリニックの特徴を教えてください。

出生前検査は大学で培った診療をそのまま、母体血による検査、胎児超音波精密検査、絨毛・羊水検査すべてを用い、様々な胎児診断や管理を行っています。合わせて産科診療、婦人科診療、妊娠葛藤相談も行っています。遺伝カウンセリング診療では、妊婦さんが抱えるさまざまな赤ちゃんの病気や心配の相談に乗っています。産婦人科の診療では、妊婦健診に加えて胎児健診も行っています。約30週まで検診を行い、その後は各医療機関へ紹介させていただいています。婦人科の診療では、女性ホルモンに関する様々な病気を診ます。

○毎日の診療で大切にしていること、やりがいを教えてください。

悩みなどを一人で抱え抱え込まないでほしい、とお伝えしたいですね。遺伝カウンセリングは、ご夫婦に正確な医療的情報をお伝えし理解していただいた上で、どうしたらいいのと一緒に考えます。妊婦さんの不安に寄り添い、無事に出産されたお母さんとご家族、

赤ちゃんの笑顔が見られることが一番のやりがいです。

○県病院はどんなところですか。

研修医として2年間、医師としての礎を築くことができた誇りあるふるさとのような存在です。その思いから患者さんを安心して紹介できる病院です。広島県の周産期医療を担う病院として益々の発展を期待しています。

○その他記事にして欲しいことなど

女性の一生の健康と幸せに役立つ診療をしたいと思っています。思春期からの健康ケアも更年期の変化にも。妊娠に関しては不妊や不育、上のお子さんの病気や、流産や死産の経験は人に言えないデリケートな事ですね。その影響は医学的にも社会的にもありますし、また社会で活躍する女性も増えており、個々の背景によりトータルケアが必要だと考えています。



待合室



診察室

【取材後記】

患者目線で、女性との「つながり」を重視されている兵頭先生の対応について大変勉強になりました。「これからの未来について」考えさせられるものがありました。益々のご活躍を期待します。

もみじ



県立広島病院 ☎082-254-1818(代)
〒734-8530 広島市南区宇品神田1丁目5番54号



理念：患者さんの権利を尊重し、県民に信頼される病院をめざします。



県立広島病院は地方独立行政法人として 新たなスタートを切りました。

広島県立病院機構は、県立広島病院、県立安芸津病院、県立二葉の里病院（旧 JR 広島病院）を運営する法人として、令和7年4月1日に設立されました。

近年、医療を取り巻く環境は大きく変化しています。高齢化の進行に伴い、慢性疾患や認知症の患者が増加し、医療のニーズが多様化しています。また、新興感染症の流行や大規模災害の発生により、医療機関が果たすべき役割はますます重要になっています。

こうした状況の中で、当機構は、県民の皆様が安心して医療を受けられる体制の構築を使命としています。広島県の医療政策に基づき、急性期医療の充実はもとより、地域医療の支援にも力を入れ、中山間地域の医療体制の維持・強化に努めてまいります。さらに、医療DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を通じて、医療の効率化や質の向上にも取り組んでいきます。

質の高い医療を提供するためには、優れた人材の確保と育成が不可欠です。当機構は、若手医師や看護師、その他の医療スタッフが学び、成長できる環境を整え、広島県全体の医療を支える人材の育成に努めてまいります。

今後も、県民の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を築くため、職員一丸となって全力を尽くしてまいります。皆様のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。



理事長
粟井 和夫

県立広島病院からのお知らせ

4月のがんサロン

開催日時 令和7年4月16日(水) 14:00～15:00

場所 新東棟2階 総合研修室

内容 がん患者さん・ご家族のおしゃべり会

対象 がんを経験された方やそのご家族
(当院受診歴不問)

問合せ先 がん相談支援センター

☎082-256-3561
hphchiikirenkei@hpho.jp

※事前申込が必要です



マスクの着用をお願いします

当院では、基礎疾患をお持ちの方や高齢者など感染による重症化リスクの高い患者さんが多数入院または通院しておりますので、院内ではマスクの着用をお願いしています。

皆様のご理解とご協力を何卒よろしくようお願い申し上げます。



サーバー移転、ホームページアドレス(URL)変更のお知らせ

この度、県立広島病院が独立行政法人化するにあたり、当院ホームページのサーバーを移転しましたので、URL が変更になりました。

当面の間はこれまでの当院ホームページのトップから、自動的に新ホームページへ転送する設定になっておりますが、ブックマーク、お気に入りなどに登録されている方や、当サイトへリンクを設定頂いている場合は、お手数ですが、ご変更をお願い申し上げます。

古いバージョンのブラウザや一部の端末ではページが正常に表示されない場合がありますので、バージョンアップ等のご対応をお願いいたします。

変更前 <https://www.hph.pref.hiroshima.jp>

変更後 <https://www.hiroshima.hpho.jp>

今後も多くの皆様にご利用いただけるサイト作りを目指し、内容のさらなる充実を図り、より活用しやすい情報提供を行ってまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。



脳心臓血管カンファレンス

脳心臓血管センター長 / 上田 浩徳

頸動脈ステント留置術 (CAS: Carotid Artery Stenting) 後の虚血性合併症について

【脳神経外科・脳血管内治療科 / 下永 皓司】

頸動脈狭窄症は、高齢化に伴い、近年増加傾向にあり、有病率は 50～70 歳の男性で 7.9%、女性で 1.3%、年齢とともに増加していくと報告されています。また、全脳梗塞の 15～20%の原因が頸動脈狭窄症と言われており、脳卒中の予防としても頸動脈狭窄に対する治療は重要とされています。治療法には、①薬物療法 ②外科的頸動脈内膜剥離術 (CEA: Carotid Endarterectomy) ③経カテーテル的に行う CAS があります。

CEA 施行のリスクの高い場合には、より侵襲の少ない治療法である CAS を選択することになります。一方で、カテーテルを用いて頸動脈の狭窄部位に金属製のAMIで出来ているステントを留置する場合には、病変部位に付着している血栓や動脈硬化の破片が、脳内の末梢血管に飛んで行くこと

で虚血イベントが生じることがあります。その頻度は、症候性脳梗塞が 2～9%、MRI 拡散強調画像 (DWI: Diffusion Weighted Image) 上で発見される無症候性塞栓が 20～50%と報告されています。現在、ステント留置時の脳梗塞予防のために、バルーンやフィルター等の種々の塞栓防止デバイスが開発され、使用されています。

当院での検討では、大動脈石灰化プラークが CAS 後の塞栓合併症と関連していることがわかりました。そのため、合併症リスクが予測される症例には、CAS ではなく、あえて CEA を選択することもあります。全身動脈硬化をきたしうる頸動脈狭窄症の治療は脳と心臓の専門診療医を中心とした総合的治療が望まれます。



外科医の独り言...no.162

— 食べてすぐ横になると牛になる —

最近、時々夜中に胸やけで目が覚めることがあります。と同時にひどく咳込むこともあります。もちろん、自分ではよくわかっています。胃液が喉まで逆流して、時々気管に入ってくるのでしょう。マズイです、このまま咳込まずに朝まで眠り込んでしまったら、誤嚥性肺炎になってしまいます。ひどく咳込むという生体防御反応が機能しているので、何とか肺炎にならずに済んでいます。

胃液は、胃酸や消化酵素などにより食べた物を消化するために必要です。食べた物が胃の中に入ると胃壁から胃液が分泌され、食べた物は胃液と混ざって粥状になり、少しずつ十二指腸に流れていきます。胃の中が空っぽになれば、胃液の分泌も減ってきます。食べた物が胃に滞在する時間は、平均 2～3 時間です。それが喉まで逆流するという事はどういうことなのでしょう？もちろんこれは人によって事情は異なると思いますが、私自身のことでも思い当たる事から少しずつ原因を探ってみました。

まず、食道と胃の境界には、胃から食道に食べた物が逆流しないように、下部食道括約筋という逆流防止機能を有する輪状の筋肉があります。したがって逆立ちしても逆流しません。私の場合には、おそらく加齢のために筋肉にゆるみが生じて逆流しているものと推測します。少なくとも半年以上前にはこんなことはありませんでした。最近、焼き肉を食べた後は胸やけで目が覚めることがあります。脂っこい食べものは消化に時間がかかり、胃の中が空になるには 4～5 時間かかります。いつも帰宅が遅く、夕食 1～2 時間後には布団に入っている私にとって、脂っこいものを食べようものなら胸やけがするのは当たり前です。せめて 3～4 時間は眠気を我慢して座っていなければなりません。

最近、夜布団に入ると左を下にして寝るようになっていました。この態勢は逆流しにくい態勢

です。右を下にすると逆流防止筋肉が緩んでいて私ではすぐに食べた物が逆流しやすくなります。ここで問題は、いくら気を付けても無意識に右が下になってしまうことです。これはどうしようありません。これも食後時間が十分経ってれば胃の中は空になっているので、胃液も少なく逆流する物がありません。

食べてすぐ寝ると牛になる、という諺？がありますが、これは、牛は食べるとすぐ横になるので、行儀が悪い子供を注意する言葉として使われてきたようです。牛は、第 1 から第 4 まで 4 つの胃袋を持っていて、食べた干し草は胃の中に入った後、口まで戻してまた食べるという反芻動物です。実は、私のように食べた後すぐに寝てしまうと、食べたものが口まで逆流して咳が出るくらい苦しいですよ、と警告した諺なのかもしれません。ちなみに、私は第一胃のミノが大好きです。

さて本当に食べてすぐ横になったらいけないのでしょうか？食後 30～60 分くらいは、安静にした方が胃腸の血流が増えて消化に良い、あるいは食後すぐに仕事をするとならぬ筋力に胃腸の血流が奪われて消化不良が起こる、と言われております。一方で食べてすぐに横になると食べたものが胃の中で停滞し、食道に逆流するので良くない、ましてやそのまま寝てしまうと、その間のカロリー消費が少ないので、食後の血糖値が上がりやすく、余った糖質が余分な脂肪として皮下や内臓に貯まると言われています。

結局、どうすれば良いのか私わかりませんが、少なくとも下部食道括約筋が緩んだ私のような者は、夜は腹いっぱい食べない、食べてすぐ横にならない、横になるなら左を下にして、そのまま寝てしまわないことが大事だと理解しました。もちろんアルコールは胃酸分泌を促進するので寝酒は禁物です。



院長 / 板本 敏行

ご意見箱

再検査する説明をして欲しかった 貴重なご意見をありがとうございました。

エコー検査終了後、今回初めて他の技師と交代して、再検査を受けた。何かあったかと、不安で仕方なかったが、後から、新人スタッフ教育のためのダブルチェックだとわかった。患者は不安になるので、前もって言ってほしい。

この度は不安な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。今後は教育中の技師が検査する際、検査前に患者さんへ、ダブルチェックのために検査者が交替することを説明するよう、標準作業手順書に明記し、スタッフ間に周知徹底しました。

